

卒業おめでとう！離れていても Hart And Soul ハートはつながっているよ

副校長 星 野 健 史

令和2年3月6日（金）に延期し、元号が令和になりはじめての高等部卒業証書授与式が行われます。本校高等部卒業生にとっては、真駒内養護学校から巣立つ晴れの日であり、卒業生や保護者はもちろんのこと、在学中に関わっていただいた多くの方々にご臨席いただき、門出を祝う準備を進めておりました。

2月24日（月）天皇誕生日の振替休日に、新型コロナウイルス感染症の対策に関わり、北海道知事と北海道教育委員会教育長の連名で、次のような緊急メッセージが道内の各学校保護者あてに届きました。

道内においては、現在も新型コロナウイルス感染症の発生が続いており、国においても専門家会議が3連休中に招集され、今後の対応について協議されております。

卒業式では児童生徒を感染症のリスクから守るため、時間を短縮したり、参加者を制限したりするなどし、保護者の方々のご理解ご協力をいただき実施させていただきます。

令和3年度で開校60周年を迎える本校ですが、このような卒業式は、はじめてです。

子供たち一人一人の旅立ちの日を一緒に祝いたたかった。学校を愛し、卒業生と関わってくれたすべての人々のそんな気持ちを込めて、本校で歌い継がれている曲「フレンド」を掲載します。

きみともだちになれてほんとによかったよ

ときにはけんかもするけれど

さいこうのなかまだよね

ひとりではできないことはたくさんあるけれど

みんなとならできることも

きっとたくさんあるはず

きみをしんじるよ ぼくをしんじてよ

そんなことばはいらない どんなときだって Heart and Soul

一人でできないことはたくさんあるけれど みんなとならできることも きっとたくさんあるはず

泣いたっていい くじけてもいい だけど一人じゃないんだ とおくはなれていても Heart

and Soul

うらうら・・・うらうら・・・

わたしたちのゆめ ぼくたちのみらい いろあせないおもいで どんなときだって Heart and Soul

こころひとつで Heart and Soul こころひとつで Heart and Soul

※「フレンド」は平成11年度中学部文化祭で生徒たちから募集した多くの言葉をもとに創られた曲です。

保護者の皆様へ

現在、北海道内において、新型コロナウイルス感染症の発生が続いており、道民を挙げて感染防止の対策を講じることが必要となっています。

こうした中、学校等においては、25日から授業等が始まりますが、子どもたちを感染症のリスクから守るためには、今後毎日、朝晩お子様の体温を測定し、万が一、発熱等の風邪の症状が見られる場合は、学校等を休ませて健康観察をするなどの対応が重要であり、本日（24日）の夜から実行されるようお願いいたします。

幼児児童生徒にとっては、これからの時期は受験や卒業、入学など大切な時期となります。

保護者の皆様におかれては、子どもたちを守るための取組に御理解をいただき、御協力くださるようお願いいたします。

令和2年2月24日

北海道知事 鈴木直道
北海道教育委員会教育長 佐藤嘉大